

「ねんりんピック紀の国わかやま2019」大会の予選を兼ねた、「第30回静岡県すこやか長寿祭オリエンテーリング大会」が令和元年を迎えた5月25日、藤枝市の蓮華寺池公園を会場に行われました。今日は藤枝市、静岡県、県民スポーツ・レクリエーション祭の3大会も同時開催の為、広い年代の参加者が集まりました。



[IMG 20190525\\_095941](#)



[IMG 20190525\\_112222](#)

今回の参加者で最高齢のお二人が76歳の小橋さん(左)と藤田さん(右)。小橋さんは定年後の60歳過ぎから始められたそうですが、藤田さんはもう40年近い経験者とのこと。次は75歳の水野さん(右写真)です。皆さんお若い。



[IMG 20190525\\_101523](#)



[IMG 20190525\\_101834](#)



[IMG 20190525\\_112503](#)

今回はスコアオリエンテーリングという形式で行われます。これは時間内に決められた地点(コントロールと呼ばれる)を自由なルートで回り、コントロールごとに設定された得点をどれだけ多く取れるかを競うものです。

開会式後、熱中症への考慮から10分早くスタートすることになり、スタート5分前に地図が配られました。これはオリエンテーリング用に作図された競技用地図で、地形や細かな道の状態、通行の可能・不可能等細かな情報が記されています。参加者はこの5分間でどのコースやコントロールを取るのか作戦を立てます。

地図に記されたコントロールの番号で得点も10点・20点・30点と変わるため、より多くの得点を得る

為にはコース取りが重要になります。今回の制限時間は60分。これを1分オーバーするごとに10点の減点となる為、時間オーバーは大きなロスになります。

10時20分スタート。合図とともに参加者がそれぞれに立てたコースに向かって一斉に走り出しました。



[IMG 20190525 110632](#)

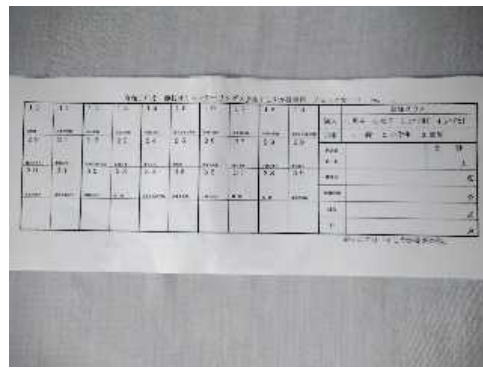


[IMG 20190525 110045](#)

私も蓮華寺池公園をよく歩くので全体の様子は大体わかっているつもりでしたが、地図の見方が意外と難しく、やはり専用のコンパスを使って方角を確かめながらでないと、コントロールの場所にいち早く向かうことはできないのが良く分かりました。坂道、山道を走り回り、想像以上にハードです。



[IMG 20190525 103930](#)



[IMG 20190529 104447](#)

コントロールにはその番号ごとのスタンプが用意されているので、渡されていたチェックカードにスタンプを打ちます。



[IMG 20190525 111815](#)



[IMG 20190525 111733](#)



[IMG 20190525 113159](#)

11時20分を迎える前になると、ゴールに次々参加者の皆さんが戻ってきました。得点を重ねる為ぎりぎりまで走り回る姿も多く見られました。暑い中でしたが、皆さん清々しい汗を流されたという表情です。ゴールではチェックカードを渡し、確認と計算がされ、本部横に名前と得点の表示された紙が順位に従って掲示されて行きます。



[IMG 20190525 120817](#)

すこやか長寿の部は、男性 1位 出野幹夫さん(藤枝市)、2位 久保田英之さん(静岡市駿河区)、3位 水野元夫さん(浜松市東区)、女性 1位 松田玉貴さん(静岡市清水区)、2位 渡邊辰美さん(藤枝市)となりました。(今回女性の参加は2名のみ)

おめでとうございます！ ぜひ、全国大会でもご活躍下さい。

志太榛北地区担当特派員 増田昌江



[DSC 1792](#)